



PLOT FARO PANTHERA

Round.4 / SUGO

ST600 #8

予選レポート

8/23-SAT ウェット

不安定な天候の中、何とかドライスタートとなるが、ST600の予選は40分のアタック1本のみ。僅かな時間の中で結果を出す為に万全の状態に挑みたい寺本だが、終始チャタリングに苦しみながら周回を重ねる状態となった。さらにうまくクリアラップを取る事ができず、最後のアタックに失敗。今期最悪の13番グリッドで終える事となった。

予選13番手 タイム：1'34.469



決勝レポート

8/24-SUN ウェット



豊富なレース経験を持つ寺本、そんな寺本でも『こんなひどい雨の決勝は初めて』と言葉を残してしまう程のレインコンディションの中、決勝のスタートが切られる。

今期最悪の5列目13番グリッドからのスタート。寺本は2列目付近まで追いつくロケットスタートを成功させ、5列目スタートとは思えない勢いで第1コーナーアウト側に進入する。しかし、イン側で起こった接触によりアウト側へはらんだマシンと接触。外に押し出されロケットスタートが帳消しとなる。一時的に20番手近くまで順位を落とすものの、

追い上げを開始。オープニングラップを終えるまでの短い時間に14番手までポジションを回復させる。

激しい雨の中、寺本は徐々にタイムを上げ、追撃を開始。しかし前を行くマシンが跳ね上げる水しぶきが真っ白のカーテンとなって視界をさえぎる。ポジションアップの為にペースを上げて前を行くライバルに接近するがその度に視界が塞がれ、狙い通りのアタックをかけることができない。僅かなチャンスをどこまで掴み取れるか、我慢のサバイバルレースとなる。

転倒するライダー、周回の度にタイムが落ちていくライダー、どのライダーにとっても過酷な状況の中、寺本は力強い走りで行く前を追いつき、僅かなチャンスを物にしながらかつ最終的にスタート直後のポジションダウンから10台近くを追い抜く10位でフィニッシュ。

寺本コメント

600でもホイールスピンする様なこんなひどい雨の決勝は初めて。予選の結果が悪かったので、ポジションアップの為にガマン比への連続でした。スタートで前を出て進入した1コーナーは目の前で接触があって、そのマシンに押し出される形に。何とか転倒は免れたのですが、20番手くらいまで落ちてしまって、けど10人抜きくらいでチェッカー。雨には雨なりの走り方で前に出ようと思ったのですが、こんなひどい雨では・・・よくガマンできたと思います。次の鈴鹿で爆発させたいです。

ST600 決勝 10位

予選レポート

8/23-SAT ウェット

4月の開幕戦以来となるノックアウト方式の予選。午前中、かろうじてドライコンディションでのアタックとなった予選1回目。まず予選通過者を決める1回目、無難にまとめて14番手 /1'31.126

予選2回目第1セッション、第2セッションに進めるのは24台。セッション開始直前に霧雨が本降りに変わりレインコンディションでの予選となる。今シーズンは雨のセッティングに苦しんでいるが今回もうまくセッティングが出来ず22番手/1'46.743 何とか第2セッションに進む。

予選2回目第2セッション、第3セッションに進めるのは12台。引き続きレインコンディション。果敢にタイムを詰めて行くが1ポジションアップの21番手で予選を終える。

予選21番手 タイム：1'45.268



決勝レポート

8/24-SUN ウェット



激しい雨の中行われたST600の後だが、雨足は弱まり、今シーズン初めてとなる雨の決勝が繰り広げられる事となった。雨のセッティングに苦しむ今野にとっては我慢を強いられながら上位を目指す厳しいレースとなる。

7列目21番グリッドからスタート。今シーズンは毎戦熱い走りで追い上げを見せる今野、チームの期待は自然と高まる。

1周目に1台、2周目に1台と着実にポジションを上げていく。スタート時には小康状態だった雨も周回を重ねるごとに強くなっていく。視界がさえぎられ、ラインが選べない難しい状況の中、7周目17位

—8周目16位—9周目14位—14周目13位と、雨の中でも安定した走りで周回を重ね、ポジションを上げていく今野。しかし、さらに雨は激しくなり、パワーのあるJSB車両はホームストレートでもホイールスピンの連続でまっすぐ進むのも困難になってくる。17周目に入るホームストレート、トップを走るゼッケン19番山口 辰也が足を出して危険をアピール。そして天候悪化のために赤旗中断。16周終了時点でレース成立、13位で終了となった。

今野コメント

今年はウェットコンディションのフィーリングが良くないのでホントに苦しいレースでした。激しい雨の中で、コース上のすべてのライダーが苦しい状況、きちんと守りの気持ちを持ってミスのないように走りきることが出来たと思います。 こういうレースなので、もう少しポイントを取っておきたかったんですが・・・次の鈴鹿ではきっちり結果を出したいと思います。

JSB1000 決勝 13位

SPECIAL THANKS

